

Ⅱ 社会学研究科 社会学専攻

修士課程・博士（後期）課程

i 募集要項

1. 募集課程・募集定員及び修業年限

(アドミッションポリシー)

社会学研究科修士課程が求めるのは、以下のような人です。

グローバル化が進む現代の国際社会で、民族と文化および産業と地域社会が急激に変化し続ける過程を、比較社会学理論と調査方法に基づいて研究、または教育できる人。

社会学研究科博士（後期）課程が求めるのは、以下のような人です。

グローバル化が進む現代の国際社会を社会学の理論と調査方法に基づいて自立的に調査し、民族と文化および産業と地域社会に起こる諸問題を分析し、場合により対応策を検討し提示出来得る研究者を志す人。

研究科	専攻	課程	募集定員	修業年限
社会学研究科	社会学専攻	修士課程	12名	2年
		博士（後期）課程	4名	3年

※募集定員には外国人留学生を含む。

※外国人留学生の出願については、共通事項の出願資格と併せて、社会学系大学の出身者であること。

2. 選考方法及び試験時間割

(1) 修士課程

筆記試験、面接、書類審査を総合して選考する。

※成績優秀者を特待生（授業料50万円又は30万円免除）として選考する。該当者へは合格発表時に通知する。

①一般

時間	試験内容
9:00～	受験上の注意、受験者の確認
9:10～10:10	社会学概論
10:20～11:20	英語（辞書持ち込み可）
11:30～	面接（専攻分野・研究分野について）

※社会人対象者は、事前申告により英語の筆記試験に代えて、社会学についての小論文（1,000字程度）を選択することができる。

②外国人留学生（国内）

時 間	試 験 内 容
9：00～	受験上の注意、受験者の確認
9：10～10：10	社会学概論（日本語による）
10：20～	面接（専攻分野・研究分野について）

※外国人留学生の入試は日本国内の在住者が対象。

※日本国外の在住者については、日本国外で入試を実施する予定が無いので、出願する前に受験可能かどうか、十分に確認すること。来学して受験すること。

(2) 博士（後期）課程

筆記試験、口頭試問、書類審査を総合して選考する。

※成績優秀者を特待生（授業料50万円又は30万円免除）として選考する。該当者へは合格発表時に通知する。

時 間	試 験 内 容
9：00～	受験上の注意、受験者の確認
9：10～10：10	社会学概論（論文式）
10：20～11：20	英語（辞書持ち込み可）
11：30～	口頭試問（提出論文を中心とする）

※外国人留学生は、英語の成績を選考上では、参考程度とする。

3. 試験会場

吉備国際大学（岡山県高梁市伊賀町8）

4. 出願書類等

(1) 修士課程・博士（後期）課程

①入学志願票・受験票（本学所定用紙）

②成績証明書（厳封したもの）

③修士課程：卒業（見込み）証明書、博士（後期）課程：修了（見込み）証明書

④修士課程：卒業論文概要、またはそれに相当するもの。社会人対象者で、「英語」の代わりに「社会学についての小論文」を選択した者は、それについての報告書。

以上任意のA4版用紙1～2枚程度に論文形式で記述すること。

博士（後期）課程：修士論文の写し、または実社会における研究活動報告書

⑤研究計画書（本学所定用紙）

⑥健康診断書（任意の医療機関の様式で可。本学学部生・修士生は、大学学生課が発行する健康診断証明書で可）

※様式は定めませんが、視力・聴力・X線検査・結核及びその他の疾病、異常等について作成したもの。

⑦返信用宛名シール

⑧入学検定料30,000円（所定の振込用紙にて銀行振込）

※社会人として受験する場合には、勤務先等の長の受験許可書（様式は任意）を添付すること。添付できない場合には、事情を任意の用紙へ記入して提出すること。

※外国人留学生は、上記①～⑧の外に次のa～gの書類を提出すること。

- a. 学歴・職歴・過去の日本国への入国歴について（本学所定用紙）
- b. 登録原票記載事項証明書（外国人登録済証明書の裏表それぞれのコピーでも可）
- c. 経費支弁書（学納金の納入者自身が支弁方法を記入すること。外国語でも可能）
- d. 経費支弁書の添付書類（本学所定の経費支弁書に記入された証明書類を添付すること。「支弁者在職証明書」・「支弁者預金残高証明書」・その他）
- e. 日本語能力を確認する書類（日本語能力認定書のコピー又は本学所定用紙・本学出身者は省略可）
- f. 日本国内の在学期間が発行する外国人留学生推薦書（本学所定用紙）（本学学部から直接進学する者は、指導教員による推薦書とします。）
- g. 身元保証書（本学所定用紙）（本学学部から直接進学する者は省略可。但し、一旦帰国・就職・他大学への進学をした者は提出が必要）
- h. その他、本学が指示する書類（必要により、追って指示する）

5. 出願方法及び出願先

(1) 出願方法

左記4.の出願書類一式を「書留速達」で郵送するか、持参して下さい。出願書類受付完了後、受験票を送付します。

※身体的理由等により、受験の際に特別な配慮が必要となる場合には、出願1ヶ月前までに入試広報室へ相談して下さい。

※外国人留学生への、出願手続・合格発表・入学手続・入学許可書交付等は、原則として在学期間・保証人・事前に定めた連絡窓口等を通しておこないます。（本学学部生は、本人から直接受付ます。）第三者による取次はできませんので御注意ください。

※外国人留学生へ、入学許可書を発行する時期は、入学手続の締切日以降となります。在留資格更新の期限等に差し支える場合には、出願前に入試広報室へ相談して下さい。

(2) 出願先

〒716-8508 岡山県高梁市伊賀町8

吉備国際大学 入試広報室（大学1号館2階）

6. 合格発表及び入学手続

(1) 合格発表

入試結果については、合格・不合格にかかわらず本人宛に郵便で通知し、学内掲示による合格者の発表は行いません。なお、電話等による合否の問い合わせは受け付けません。

※外国人留学生は、原則として在学学校・保証人・事前に定めた連絡窓口等へ通知します（本学学部生へは本人宛に郵便で通知します）。第三者からの問い合わせは、受け付けません。

(2) 入学手続

合格者には、合格通知とともに「入学手続の手引き」を送付しますので、よく読んで指定の期日までに手続を完了して下さい。期日までに手続が完了しない場合には、入学辞退として取り扱います。

(3) 入学辞退

都合により、本学への入学を辞退する場合には、書面により必ず入試広報室へ届け出て下さい。

〈一般・社会人〉

①学費の納入

入学手続締切日までに、本学所定の振込用紙で、指定銀行へ納入して下さい。

※入学手続時の学費納入は、入学金と春学期納付金（前期分）の授業料の合計額を納入することになります。

②提出書類

2012年3月30日(金)までに、次の書類を提出して下さい。

- a. 誓約書（本学所定用紙）
- b. 写真1枚（縦4cm×横3cm）
- c. 修士課程：卒業証明書、博士課程：修士課程修了証明書

※出願時に見込み証明書を提出した者のみ。

- d. その他本学が指示する書類

〈外国人留学生〉

（日本国内の在住者）

①学費の納入

入学手続締切日までに、本学が指定する口座へ、経費支弁者等から銀行送金して下さい。口座番号等は、「入学手続の手引き」にてお知らせします。

送金事実や送金名義が本学で確認できるように、銀行の送金伝票をFAXして下さい。

尚、現金の受付は原則として出来ませんので、注意して下さい。

②提出書類

入学手続締切日までに、学費の納入と同時に、次の書類を提出して下さい。

- a. 誓約書（本学所定用紙）
- b. 経費支弁者誓約書（本学所定用紙）
- c. 写真1枚（縦4cm×横3cm）
- d. 出身校の卒業（修了）証明書……卒業後（修了後）に提出
- e. 登録原票記載事項証明書……在留資格更新、住所変更後に提出
- f. その他本学が指示する書類

入学許可書の発行について

入学許可書は、入学手続の締切日以降に、入学手続が完了している者へ在学・保証人を通じて（本学学部生は現住所へ）、郵送します。原則として窓口での交付はしません。

また、経費支弁能力等に疑義が認められた場合や提出書類が不備の場合には入学許可書の発行を中止することがあります。

尚、在留資格の更新にあたっては、在学担当部署にもよく相談の上、手続をすすめて下さい。

（日本国外の在住者）

出願がなされた段階で、別途、日程等を案内します。

7. 学費（2012年度）

修士課程・博士（後期）課程

（一般・社会人）

入 学 金	140,000	単位：円		
費 目	春学期納付金（前期分）	秋学期納付金（後期分）	合 計	
授 業 料	433,000	433,000	866,000	
合 計	433,000	433,000	866,000	

（外国人留学生）

入 学 金	140,000	単位：円		
費 目	春学期納付金（前期分）	秋学期納付金（後期分）	合 計	
授 業 料	433,000	233,000	666,000	
合 計	433,000	233,000	666,000	

※本学学部からの修士課程進学者及び本学修士課程からの博士（後期）課程進学者には、入学金を免除します。

※私費外国人留学生に対しては、上記の表のとおり入学後、申請により学費の授業料を（秋学期納付金）から20万円減免します。